

FIASCO!

by Night



A VAMPIRE: THE MASQUERADE PLAYSET FOR FIASCO
BY JESSA MAY & BRIAN DENMARK

フィアスコ・バイ・ナイト

クレジット

著：ジェッサ・メイとブライアン・デンマーク

協力：ピーター・マリー

訳：はやかわ、ぴろき

日本語編集：鮎方高明

表紙絵：ジェッサ・メイ

お約束の但し書き

このプレイセットは、ロールプレイング・ゲーム『フィアスコ』（Bully Pulpit Games／ハロウ・ヒル）のアクセサリです。

This playset is copyright 2015 by Jessa May and Brian Denmark. *Fiasco* is copyright 2009 by Jason Morningstar. Vampire the Masquerade and World of Darkness are registered trademarks of White Wolf Entertainment All rights reserved.

映画祭

『Vampire: the Masquerade (20th Anniversary Edition)』11ページ目で推奨されている映画は、当然推奨映画である。

加えて、『インタビュー・ウィズ・ヴァンパイア』、『オンリー・ラヴァーズ・レフト・アライヴ』、『ピザンチウム』、『イノセント・ブラッド』、『ブレイド』（一作目）、『ナイト・ウォッチ』、『Forever Knight』（テレビ・シリーズ）、『ぼくのエリ 200歳の少女』

吸血鬼物ではないが、雰囲気や世界観がよいものでは、『シャロウ・グレイブ』、『ニキータ』（テレビ・シリーズ）、『パフェーム ある人殺しの物語』、『アフター・アワーズ』、『カンパニー・マン』

背景

湧きあがりつつある怒り

終わることのない大都会の夜景は、貴方が二度と見ることのできない、しかし忘れようにも忘れられない太陽の光にも似た輝きを放ち続ける。人間たちのさんざめきは、かつてないほど夜に満ちている。やつらのちっぽけな生き様は、貴方には捕食者の目を通してしか映らない。熱い血潮の波濤を浴びるとき、ほんの一瞬、貴方は生き返り、その熱さの永続をこいねがう。そして力無くした死骸が貴方の腕から滑り落ちるのだ。

豪華な饗宴から穢れきった下水道に至るまで、誰もがこれぞ我が縄張りと呼びやまない。皆が狩りをするに足る場所などないし、正体露見の危険はそこらじゅうに潜んでいる。すばやく、頭の回る者だけが滅びをまぬがれるというのが、永遠を生きるにはどれほどの力が必要だというのだろうか。陰謀、取引、そして危険な賭け。その全てが貴方に力を与え、同時に敵をも作るのだ。

貴方が求める愛、暖かさ、人間らしさ、それらはうたかたのように消え失せる。たとえ同族の誰かに略奪されずとも、時間と老いが貴方から尊いものを必ず奪い去る。遅かれ早かれ、同族たちがおぼれる嗜虐と悦楽だけが、貴方に残されるものなのだ。

注記

『フィアスコ・バイ・ナイト』は、『ヴァンパイア：ザ・マスカレード』の世界を舞台としており、その「暗黒の世界」に親しんだプレイヤーを想定している。貴方は血族であり、おそらくはカマリリヤの一員であるが、叛徒や独立勢力であってもかまわない。

とはいえこれは『フィアスコ』だ。史劇を演じる『ヴァンパイア：ザ・マスカレード』のキャラクターではあまりやらないような、すばやく、いかげんかつ危険な遊び方をして全然かまわない。『フィアスコ』のフォーマットを使えば、新規も古参も危険を冒し、すばやく考え、そしてわかりやすく場面を演じることができるはずだ。このプレイセットを使って、『ヴァンパイア：ザ・マスカレード』での経験に刺激をもたらし、貴方の史劇を豊かにするためのロールプレイ技術を試してみるといいだろう。また、『ヴァンパイア：ザ・マスカレード』を手軽に楽しめる内容にもなっている。

そこにある【関係】は……

1 血/THE BLOOD

- [父] × [子]
- ・ [父] を同じくする最年長 × 最年少の [子]
- ・ [奴隷] ([血の契り] によるしもべ) × その [主人]
- 古くからの敵同士
- 生前は友人、血族としては敵対
- 生前は敵対、血族としては友人

2 政治/POLITICS

- 新人 × いわゆる [導師]
- ・ [公子] × 配下
- ・ 脅迫者 × 犠牲者
- [参議] × 参議会への推薦者
- 政治的には敵対、個人的には友人
- 一番のお気に入り × 一番の実力者

3 社会/SOCIETY

- 社交的な [ちょうちょ] (人間の上流階級に交じり、有名人の血を狙う) × 宮廷雀
- ・ 秘密裏には盟友、公的には敵対
- ・ 政治的には盟友、個人的には敵対
- [警吏] × トラブルメーカー
- 主君 × 家臣
- [公子] の命令による友人

4 [内なる獣] /THE BEAST

- 偽証1つ分の〔貸し〕。軽率さが産んだ過ちを隠ぺいするため
- ◐ 〔導師〕×バカ弟子
- ◑ 何かやらかした×それを片付けた
- ◒ 中毒患者×売人
- ◓ 詩人×パトロン
- ◔ 組織を維持している者×組織のひずみが見える程度の関係者

5 ビジネス/BUSINESS

- 情報屋×顧客
- ◐ ボス×チクリ魔
- ◑ 専門家×ボトルネック
- ◒ 共謀者たち
- ◓ いわゆる「占い師」×顧客
- ◔ 同じ犯罪のベテラン×新人

6 不親切屋とエグい奴と喧嘩師

/THE UNKIND, THE UGLY & THE BRUTAL

- 〔サバトの密偵〕×密偵の事を信じて疑わないおバカ
- ◐ 〔鎮守〕×〔ケイティブ〕
- ◑ 〔警吏〕×〔咎人狩り〕の標的
- ◒ 神秘学者×悪魔崇拜者
- ◓ この世には決して許されないことがある
- ◔ 2人なら秘密を守れるはず

それが……終末の夜

そこにある【負債】は……

1 〔六条の掟〕/THE TRADITIONS

- あからさまな〔仮面舞踏会の掟〕破り
- ◻ 他人の〔餌〕の甘い味わい
- ◻◻ 我が〔子〕、決して死なせてはならない人間
- ◻◻◻ 我が愚かな〔子〕
- ◻◻◻ 恥ずべき〔血統〕（〔血族〕の〔父〕、〔父〕の〔父〕など）
- ◻◻◻◻ 「死んだほうが良い奴はいるものだよ」

2 人間としての残滓/THE PIECES OF MORTAL LIFE REMAINING

- いまだに愛している人間
- ◻ 家賃上限が設定され（家主が値上げできない）あなたのアパート
- ◻◻ 店主が直に接客する必要があるビジネス
- ◻◻◻ 未払いの駐禁切符がつまった紙袋
- ◻◻◻◻ 生前からの同僚、有能すぎて関係を切れない
- ◻◻◻◻◻ 地元での〔名声〕

3 自分自身に吐いた嘘/LIES TOLD TO YOURSELF

- 注文の多い〔グール〕
- ◻ ヘメラ製薬会社を制するだけの株式
- ◻◻ 3つの偽造ID
- ◻◻◻ ウィンストン・オペラ・カンパニー待望の新人歌手
- ◻◻◻◻ ドナテロ警部
- ◻◻◻◻◻ 「もう二度と無くさない、無くしたくない」

4 売ったり買ったりした嘘/LIES BOUGHT AND SOLD

- 「その問題なら解決済みだ」
- 「彼らは安全な場所に居る」
- 「私は必ず約束を守るよ」
- 「この街に起こることでわたしが知らないはずないだろう」
- 冷却庫いっぱいの輸血袋
- あなたのオーラ

5 名声/REPUTATION

- ……あなたの実力をはるかに上回っている
- ……トラブルメーカーという
- ……嘘をつかないという
- ……血族として初めてのお披露目で大失敗したという
- すごい幸運の持ち主
- すごい不運の持ち主

6 いわゆる「解決方法」/"SOLUTIONS"

- 現金が詰まったトランク
- コートに隠した剣
- あなたの〔餌〕
- あなたにとって重要な〔コネ〕すべて登録されている携帯電話
- 「古代ウルスの血の魔術」という題名の本
- 混乱しているヴァンパイアハンター

それが……終末の夜

そこにある【場所】は……

1 アップタウン/UP TOWN

- 重役会議室、床は大理石で椅子は革張り
- ・ ウィンストン・オペラ・カンパニー創立50周年記念イベント
- ・ [公子] の [宮廷]
- [エリュシオン]
- 自宅代わりにホテル。詮索してくるものは誰もいない
- ワールド・カクテル・ラウンジの中。ケネディ・タワー最上階にある

2 ストリート/ON THE STREET

- 移動中。オープンカー（ドッジ・バイパー）に乗って
- 阿片窟で
- ・ ベント・ドッグ・パブ裏のゴミ捨て場
- トラックの荷台
- 売春宿
- パトカーに囲まれてる

3 アンダーグラウンド/UNDERGROUND

- ナイトクラブ、“ダス・マシーネ”
- ・ ウィンストン博物館の記録保管庫
- ・ ベント・ドッグ・パブの冷蔵倉庫
- 下水道
- [セトの寺院]
- 夜明け前の最終列車

4 プライベート空間/IN PRIVATE

- あなたの〔寝処〕
- あなたにとって大事な人の寝室
- 私立病院438号室
- 理解ある検死官のオフィス
- ドナテロ警部のオフィス
- 独房

5 街の外/OUTSIDE THE CITY

- 湾の真ん中、全長約20mのパワーボートに乗って
- つつましい郊外の一軒家
- 空港
- 半分くらい建設されている分譲住宅
- 近隣都市の〔公子〕の〔宮廷〕
- 高速道路、次の給油所は約80km先

6 ヤバい場所/BAD NEWS

- 〔長老〕の〔寝処〕
- すべて黒塗りのリムジン、昼間
- ヘメラ製薬会社の研究室
- すごく人気があるボクシングの試合のリングサイド、テレビ中継されている
- 箱の中
- ブラックリッジ・フォレスト州立公園

それが……終末の夜

そこにある【動機】は……

1 血を求める/FOR BLOOD

- ……我が宿敵の血を。我が身体に流れる宿敵の血を
- ……誰かの血を、力で奪うのではなく
- ……特定の人物からの血を
- ……〔カイン〕により近い血を
- ……コカイン中毒者の血を
- ……もっとたくさん血を。なぜ私は満足を知らないのだろうか？

2 感じたい/TO FEEL

- ……愛を
- ……安全を
- ……自分が大事に扱われていると
- ……昔と同じように
- ……無を、永遠に続く無を
- ……何でもいから、何かを

3 手に入れたい/TO OBTAIN

- ……〔地位〕を
- ……脅迫の材料を
- ……既に図られた便宜の対価を
- ……人間だったころに始めた計画の成果を
- ……ドナテロ警部の事件簿を。1982年3月15日付
- ……〔統治権〕（〔公子〕の座）を

4 支配したい/To CONTROL

- ……自分自身を
- ……我が愚かな〔子〕を
- ……メディアを
- ……〔参議会〕を
- ……ヘメラ製薬を
- ……あらゆる物とあらゆる者を

5 逃げだしたい/To ESCAPE

- ……我が〔親〕から
- ……我が負債から
- ……〔血の契り〕から
- ……縦社会から
- ……〔執行官〕から
- ……この部屋から

6 消し去りたい/To DESTROY

- ……噂を
- ……証拠を
- ……マークのオープンカー（ドッジ・パイパー）を
- ……誰かの名声を
- ……ドナテロ警部の事件簿を。1982年3月15日付
- ……自分のものに成らない全てを

それが……終末の夜